

石狩・後志管内漁業士会魚道清掃



内容

(1) いつ (日時)

平成29年7月26日 (水)

(2) どこで (場所)

磯谷郡蘭越町 尻別川水系目名川支流貝殻沢川

(3) だれが (主体【主催及び共催】)

主 催 石狩・後志管内漁業士会

協力機関 寿都町漁業協同組合、後志地区水産技術普及指導所、
後志総合振興局産業振興部水産課

(4) なにを (客体【参加者等】)

土砂や石等の堆積により、河川水の流入量が少なく機能が低下している魚道

(5) なぜ (目的・趣旨)

近年、減少傾向が顕著なサクラマス資源増大には、その寿命のうちおよそ2/3を過ごす河川の生息環境を保全することが重要と考え、魚道に堆積した土砂や流木等を取り除く「魚道清掃活動」を地元漁業者や関係機関と連携して実施している。

(6) どうした (方法・状態・結果)

魚道をそれぞれスコップ等により取水部分や魚道内に堆積した土砂、石等を除去し、清掃後の魚道は、しっかり通水し、その機能を回復させることができた。